



ふかやの魅力を企業へ、そして未来へ

深谷市の企業版ふるさと納税の取組について



深谷市長
プロフィール



小島 進

(こじま すすむ)

昭和35年10月3日生まれ

【経 歴】

- 昭和54年 3月 埼玉県立本庄高校を卒業。
- 平成 7年 5月 深谷市議会議員に就任し、市議会福祉文教
委員長や市議会議長（深谷市議会史上、最
年少）等を務める。
市議会議員を3期目途中まで務めた。
- 平成19年 4月 埼玉県議会議員に就任。
- 平成21年12月 県議会議員を退任。
- 平成22年 2月 深谷市長に就任。
- 平成30年 2月から就任3期目として、現在に至る。

深谷市の紹介

- ・人口－ 1 4 3, 4 9 0 人
- ・面積－ 1 3 8. 3 7 平方キロメートル ※田畑が 4 7. 5 %
- ・埼玉県北西部に位置し東京都心から 7 0 キロメートル圏にある。
- ・関越自動車道、国道 1 7 号、1 4 0 号、2 5 4 号などの主要道路を有し、地域の玄関口として関越自動車道花園インターチェンジがある。
- ・鉄道は J R 高崎線、秩父鉄道の 2 路線において駅を有し、東京都心、上信越、秩父方面への交通の要衝となっている。
- ・利根川と荒川の 2 大河川の肥沃な大地により、深谷ねぎやブロッコリー、トウモロコシなどの農作物が全国ブランドとなっている。
- ・ユリやチューリップなどの花卉栽培も盛ん。
- ・文化財として、郷土の偉人渋沢栄一や尾高惇忠の関連施設、ホフマン輪窯 6 号窯をはじめ、古代郡役所跡の幡羅遺跡等、歴史的な遺産が数多く残されている。



トピックス

- ・渋沢栄一翁が新 1 万円札の肖像に！
- ・大河ドラマ化も決定！



- ・花園 I C 拠点整備プロジェクト
アウトレットモール・キューピーが進出！



アウトレットモールのイメージ図 画像提供：三菱地所・サイモン株式会社

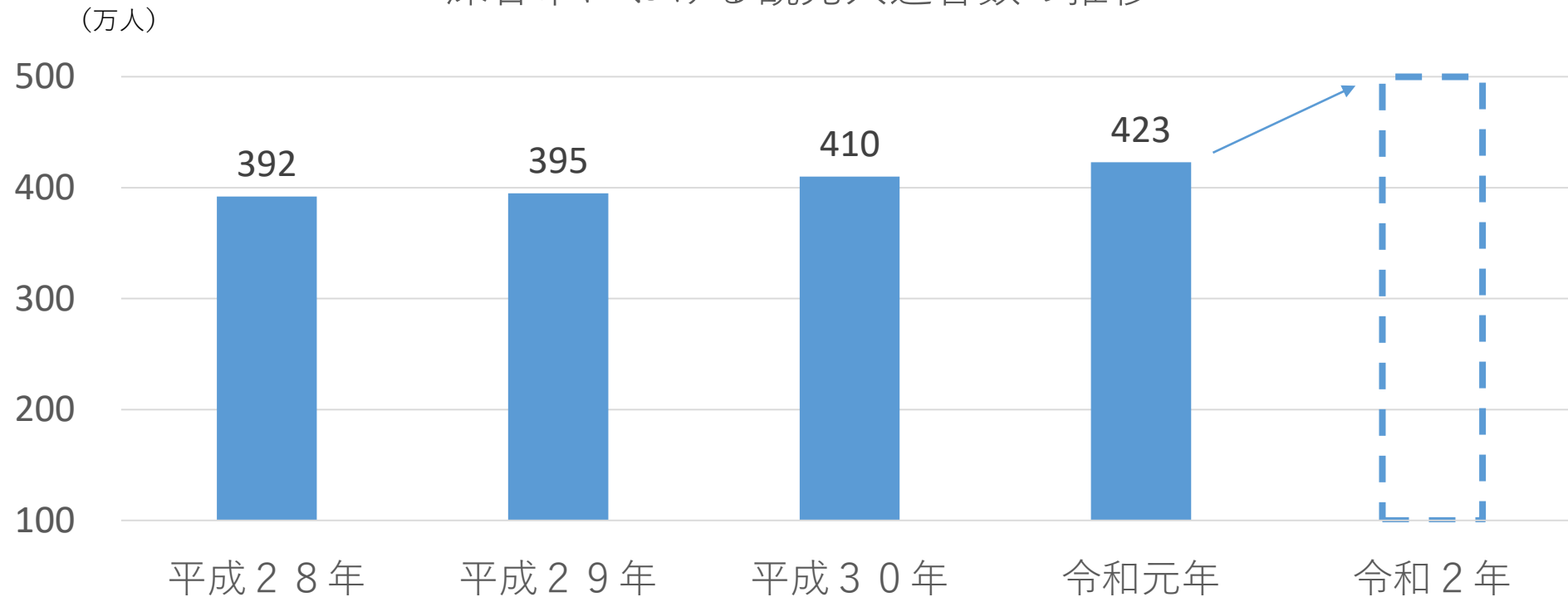


(出典：キュービー株式会社提供)



深谷市の観光について

深谷市における観光入込客数の推移



※観光客のさらなる増加に必要なものは何か？
→企業版ふるさと納税プロジェクト（観光振興）の検討開始

企業版ふるさと納税の取組を考える上での3つのポイント

1. 地域特有の魅力を生かすこと。
2. 市民と行政、そして企業が同じ理念のもと、参画できる取組であること。
3. 企業の興味・関心を引く取組であり、企業とのパートナーシップに繋がる取組であること。

深谷市の企業版ふるさと納税プロジェクトの開始



郷土の偉人
渋沢栄一
顕彰 × 継承
プロジェクト



渋沢栄一の新一万円札肖像決定を受けて



大河ドラマ「青天を衝け」
深谷市推薦協議会の発足



渋沢栄一アンドロイド制作発表会

深谷市
企業版ふるさと納税
ホームページ



「郷土の偉人渋沢栄一顕彰×継承

プロジェクト」は、

近年、深谷市出身の渋沢栄一翁への

関心が高まる中、

その功績を広く知らしめるとともに、

渋沢栄一翁ゆかりの施設を整備し、

観光資源として活用することで、

観光客の地域消費の拡大などを促進し、

観光振興及び地域の活性化に結び付ける

プロジェクトです。

郷土の偉人渋沢栄一顕彰×継承プロジェクトについて

1. 渋沢栄一政策推進事業

- ・大河ドラマ館の企画・運営
- ・渋沢栄一をテーマとした観光振興事業の展開



2. 旧渋沢邸「中の家（なかんち）」整備活用事業

- ・旧渋沢邸「中の家」の耐震改修工事
- ・渋沢栄一が寝泊まりした上座敷などの保全・公開



3. 渋沢栄一顕彰事業

- ・渋沢栄一が設立に尽力した企業や産業に関する企画展覧会の開催
- ・渋沢栄一アンドロイドに学ぶ「論語とそろばん」講座の開催
- ・ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる子供を育てるための道徳副読本「渋沢栄一翁 ころざし読本」の市内小中学校での活用



今後の展開について

郷土の偉人である渋沢栄一が残した「論語と算盤」の考え方や「忠恕」の精神を地域の活性化に生かしながら、**地方創生を実現するため、2つのプロジェクト**に取り組んでいきます。



郷土の偉人
渋沢栄一
顕彰 × 継承
プロジェクト

「郷土の偉人渋沢栄一顕彰×継承プロジェクト」は、近年、深谷市出身の渋沢栄一への関心が高まる中、その功績を広く知らしめるとともに、渋沢栄一ゆかりの施設を整備し、観光資源として活用することで、観光客の地域消費の拡大などを促進し、観光振興及び地域の活性化に結び付けるプロジェクトです。



深谷市産業ブランディング推進方針
農業を核とした産業ブランディング
～「儲かる農業都市ふかや」の実現～

人を呼び込むための取り組み
野菜を楽しめるまちづくり戦略
VEGETABLE THEME PARK

新たな企業を誘致するための取り組み
アグリテック集積戦略
DEER VALLEY

地域内経済循環を高める取り組み
地域通貨 **negi**
地域内で お金が循環

連携

深谷ねぎのまちから日本の農業を変える3つのプロジェクト

「深谷ねぎのまちから日本の農業を変える3つのプロジェクト」は、野菜の産出額が全国で6位、農業全体では全国20位前後で推移する本市産業の強みを生かし、人を呼び込むための取組として「野菜を楽しめるまちづくり戦略」を、新たな企業を誘致するための取組として「アグリテック集積戦略」を、そして、地域内経済循環を高める取組として「地域通貨戦略」を相互に連携させながら、農業を核とした産業のブランディング「儲かる農業都市ふかや」の実現を目指すプロジェクトです。

新たな企業版ふるさと納税プロジェクトの開始



Project of FUKAYA

深谷市
電子地域ポイント
ふるさと納税
12345678

ねぎ
地域通貨 negi

深谷ねぎのまちから
日本の農業を変える
3つのプロジェクト

深谷栄一翁は、道徳と経済が一致することの重要性から「論語と算盤」の精神を生涯の規範とし、ビジネスの力を用いて日本の地域、そして国家の課題を数多く解決しました。深谷市は、その精神を尊重し、現代において実践するため、チャレンジスピリットを持った企業の皆さまとの新たな挑戦を行い、深谷から日本を変革するプロジェクトを展開します。

VEGETABLE THEME PARK FUKAYA

DEEP VALLEY

「深谷ねぎのまちから日本の農業を変える3つのプロジェクト」は、深谷市の強みである農業を核として、アグリテック（agriculture×technology）による産業集積や、野菜をテーマとした誘客促進、地域内経済循環を高めるための地域通貨の導入を推進し、農業課題の解決の実現を目指すプロジェクトです。

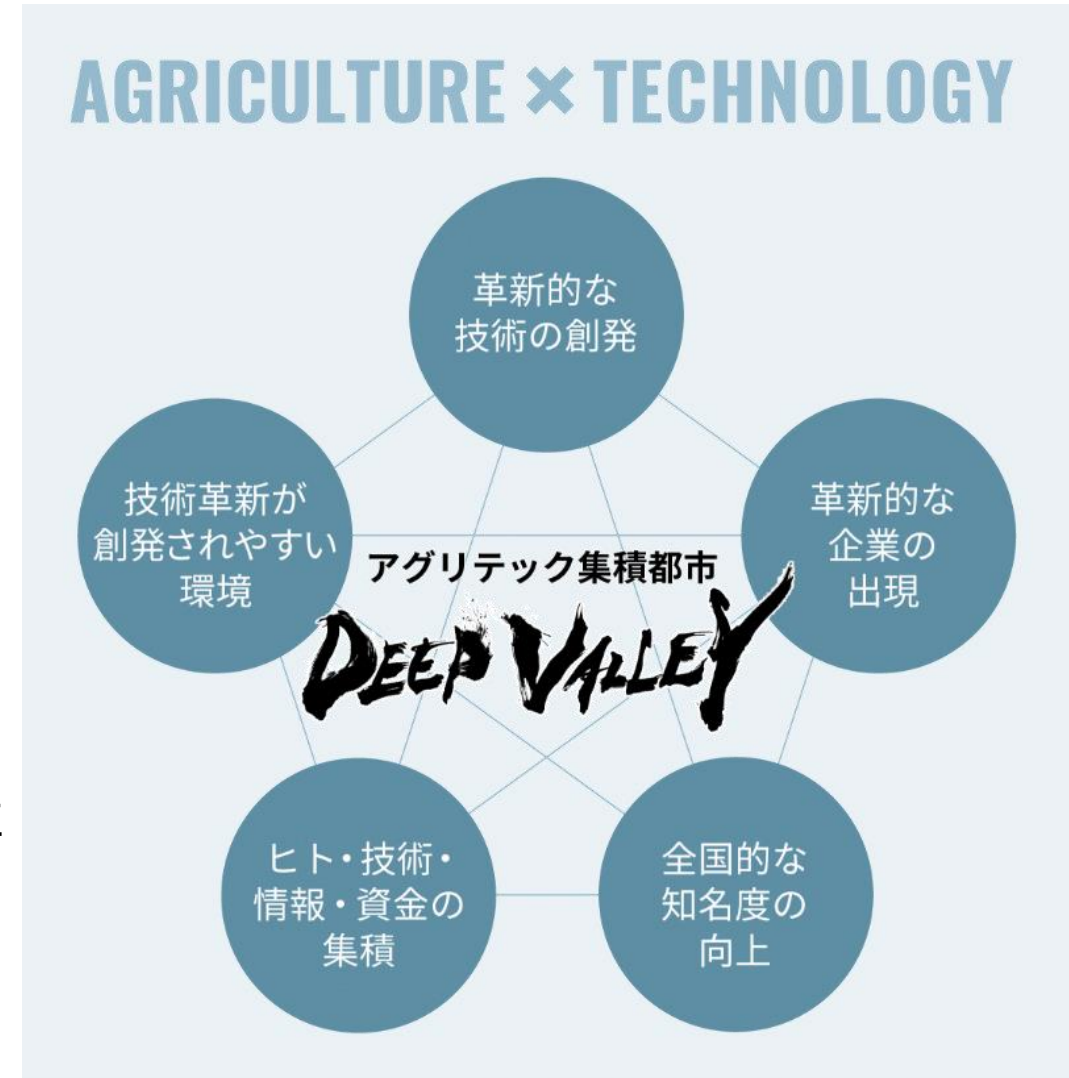
1. アグリテック集積戦略事業

先進的な農業技術や技術革新を得意とする企業を誘致することにより、**農業生産性の向上、農業者の働き方改革**を目的とする「アグリテック集積都市 DEEP VALLEY」の実現を目指しています。

農家とアグリテック企業とのマッチング、事業化を積極的に推進し、**農業課題の解決**に向けて取組を進めていきます。

(主な取組・実績等)

- ・ディープバレーアグリテックアワード2020の開催
- ・アグリテックアカデミーの開催
- ・アグリテックデータバンクの構築



2. 野菜を楽しめるまちづくり戦略事業

観光資源として野菜を活用し、深谷といえば「野菜を楽しめるまち」というイメージの確立に取り組む。

(主な取組・実績等)

- ・ベジタブルテーマパークラボの開催
- ・ぐるっと深谷めぐり旅（観光モデルコース）の開発
- ・ふかやさいポイントラリー2020の開催



3. 地域通貨戦略事業

お金の地域からの漏れを防ぎ、**地域内における経済循環を高める**ため、地域通貨を導入する。

(主な取組・実績等)

- ・地域通貨ネギーの販売・利用促進
- ・コロナ禍における市内事業者支援として、**地域通貨ネギーによる電子プレミアム付商品券事業**を実施



企業へのアプローチについて

1. 市長によるトップセールス

自治体のトップである**市長自らが、様々な機会を捉えて積極的に事業をPR**している。寄附を受け入れた企業の中には、市長による企業訪問やトップ同士のやりとり等が寄附に繋がったケースが数多くあり、市長による働きかけが功を奏している。

2. 企業へのアプローチを行う部署と事業を推進する部署の協力・連携

企業版ふるさと納税のPRやアプローチ先となる企業の選定にあたり、全体のコーディネートを行う**企画課と事業担当課が部門の垣根を超えて協力・連携**している。各部署が持つ情報やノウハウを最大限活用して取り組むことが出来ている。

3. 寄附企業とのパートナーシップづくり

渋沢栄一関係のイベント・式典や、深谷市役所新庁舎見学会等に寄附企業を招くなど、**寄附後も継続した関係構築**に努めている。寄附企業の中には、渋沢栄一関連施設の清掃活動の実施や、新型コロナウイルス対策関連備品の提供などに繋がるケースもあり、寄附だけでない関係が構築されてきている。

おわりに

- ・新型コロナウイルスが感染拡大し、経済状況が厳しい中、寄附を通じて社会貢献をしたいと申し出をいただく企業もあり、複数の企業から寄附を受け入れている。
- ・企業版ふるさと納税の大幅な見直しにより、損金算入による軽減効果と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減される中、ピンチはチャンスと捉え、ふかやの魅力ある取組を企業に向けてPRするとともに、寄附だけではない企業との長期的なパートナーシップを構築していきたい。



企業版ふるさと納税寄附企業による渋沢栄一記念館の清掃活動の様子

ご清聴ありがとうございました



深谷市イメージキャラクター

ふっかちゃん

郷土の偉人

伊沢栄一



埼玉県深谷市